

国民休養地・素波里園地

素波里ダムへの工事は1970年に完了し、それによって素波里湖ができた。国民休養地・素波里園地はこの新しくできた湖を利用するために造られた。レクリエーションエリアの施設には、ビジターセンター、キャンプ場、子供の遊び場、レストラン、テニスコート、専用のボールと木製クラブを使用して行うミニチュアゴルフの「グラウンドゴルフ」用のゴルフ場がある。レクリエーションエリアには、藤里駒ヶ岳（1,158 m）山頂を目指す登山者のための最後のトイレもある。

園内にはたくさんのお木が生えており、杉、桜、松、そして湖の西側はブナなどがある。それらの木々は多くの人々をこの場所に引き寄せる。春には桜の下でピクニックが行われ、秋には鮮やかな紅葉が周囲の斜面を飾る。

国民休養地・素波里園地はまた、地元の特産品であるホゲット肉を試すことのできる数少ない場所の1つである。羊の肉は、動物の年齢に応じて異なる名前が付けられ、ラムは1歳未満の羊、ホゲットは1～2歳の羊、マトンは成羊（2歳以上）の肉を指す。藤里のホゲット肉は、白神山地のふもとの町にある80ヘクタールの土地で放牧されている純血種のサフォーク種の羊の肉である。この動物の食事には、トウモロコシ、大麦、小麦、米でできた特別な飼料が加えられており、それによって脂肪内のオレイン酸が増加し、肉の風味が増す。一年に屠殺されるホゲットはたったの15頭であることから、その肉は希少な珍味となっている。